

news
atom
ニュースアトム

柏崎刈羽原子力発電所

TEPCO

MAY
2018 5

- 発電所ニュース ● 「原子力モニター」を募集します ● 発電所の一員として
- 鯉橋・夢丸落語二人会 ● バロック音楽コンサートを開催しました
- 笹だんご作り体験教室と発電所見学会 ● 発電所DATA

6/22^金・23^土映画鑑賞会開催
《入場無料》くわしくは中面をご覧ください。



「東京電力コミュニケーションブース」を開催しています

柏崎刈羽原子力発電所では、一人でも多くの方々に発電所の状況等をご紹介するとともに、地域の皆さまからのご意見を直接お伺いし、不安や疑問におこたえするために、柏崎市・刈羽村・出雲崎町で「東京電力コミュニケーションブース」を開催しています。

ブースでは、当社社員がバーチャル・リアリティ(VR)を活用して、電源車や貯水池などの安全対策を臨場感ある映像でご紹介いたします。3月末から5月末の間、約20地点で開催し、今後の予定は以下のとおりです。キッズスペース、工作教室、カルチャー教室などもありますので、ご家族そろってお越しください。



←パネルを使った
審査の流れに関する説明

VRにより発電所→
構内をご見学



お子さま向けの工作教室



模型により発電の仕組みを説明

【今後の開催予定】

5月12日(土) 9時～15時	刈羽村 油田地区集会場 刈羽村大字油田1351番地
5月13日(日) 9時～16時	刈羽村 勝山地区集会場 刈羽村大字滝谷1236番地
5月19日(土) 10時～16時	中央地区コミュニティセンター 柏崎市東港町5番55号
5月19日(土) 19時30分～21時 [説明会]	北鯖石コミュニティセンター 柏崎市大字中田2295番地1
5月20日(日) 9時～16時	西中通コミュニティセンター 柏崎市橋場町15番6号
5月26日(土) 9時～16時	刈羽村 赤田地区集会場 刈羽村大字赤田町方543番地
5月27日(日) 9時～16時	米山コミュニティセンター 柏崎市米山町1338番地2

「原子力モニター」を募集します

原子炉建屋内のご視察



目的 ・ 主な 活動内容

原子力発電に関する基礎的な知識を学んでいただき、当発電所の運営や広報活動に関するご意見・ご要望をいただくため、「原子力モニター」を募集します。

- 当発電所の各施設を中心とした見学会
- 当社広報活動に関する意見交換会
- アンケートへのご協力

募集人数

10名程度

活動期間

2018年8月～2019年3月



放射性廃棄物の管理に関する説明

応募条件

- 原子力発電やエネルギーについて学んでみたい方
- モニター会議（全4回）にご参加いただける方
- 柏崎市、刈羽村、その周辺にお住まいの18歳以上の方
- 身分証明書（運転免許証等）のコピーをご提示いただける方
原子力発電所をご見学の際、必要となります。いただいた個人情報、原子力モニターの運営以外には使用いたしません。
- サービスホールまでお越しになれる方
大変恐れ入りますが、交通費はご負担いただきますようお願いいたします。

応募方法

モニター活動に参加をご希望の方は、下記へご連絡ください。

詳しい応募方法をご案内させていただきます。

柏崎刈羽原子力発電所 広報部

TEL.0257-20-2800（平日9時～17時）

締切

2018年6月29日（金）

選考のうえ、結果については7月31日（火）までに応募者全員へお知らせします。



モニター会議は、以下の日程を予定しております。

（開催時間は、各回9時30分～13時を予定しています）

- 第1回／8月中（土曜日または日曜日）
- 第2回／10月中（土曜日または日曜日）
- 第3回／12月中（平日）
- 第4回／2月中（平日）



柏崎市や刈羽村にお住まいの皆さまとコミュニケーションを とりながら広報活動に取り組んでいます。

柏崎市内で開催するカルチャー教室や
刈羽村にある「TEPCO刈羽ふれあいサロン き・な・せ」でのイベント、
柏崎刈羽原子力発電所の見学会などを通して
地域の皆さまとのコミュニケーションを行う
広報部地域共生室の二人に話を聞きました。

(2018年4月取材)

トークサロンにも
お越しください



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部地域共生室
柏崎地域グループ
青木 陽子 (左)
刈羽地域グループ
齋藤 肇 (右)

Profile

青木 陽子(あおき ようこ)

柏崎市出身。1990年入社。入社時の配属先は柏崎刈羽原子力発電所総務部広報課。その後、技能訓練センター、防護管理や労務人事、福島補償相談センターを経て、現在は広報部地域共生室の柏崎地域グループ担当。休日は大好きな芸人が出演する録画番組を観るのが楽しみ。「娘が演奏するアルトサックスの伴奏をしたいので、ピアノの練習を始めたいと思っています」

齋藤 肇(さいとう はじめ)

千葉県柏市出身。2001年入社。入社時の配属先は茨城支店古河営業所の窓口・電話受付業務。その後、茨城カスタマーセンター、本社で社外の方からのご意見の収集や本社立地地域部の地域担当などを経て、現在の広報部地域共生室の刈羽地域グループに。高校まで野球をしていたので、休日は野球観戦や草野球が楽しみ。また好きなアーティストのライブに参加しリフレッシュ。「刈羽村での生活にだいぶ溶け込んでいます」

コミュニケーションブースへご案内

— 福島第一原子力発電所事故当時はどうの仕事を担当していたのですか？

青木 柏崎刈羽原子力発電所で、社員寮の割り当て、メンテナンスの手配などを担当していました。事故直後は所員の異動が増え、対応に追われました。

齋藤 私は東京の本社にいました。事故前はカスタマーセンターでお客さまからのご意見やご要望などを受けて、収集し、当社の経営や現場に反映する仕事をしていました。事故直後は避難状況の確認などを行っていましたが、3月末には茨城のカスタマーセンターに異動し、昼夜を問わず、泊まり込みで社外からの電話対応を行っていました。

— 現在はどのような仕事を担当していますか？

青木 柏崎市内にお住まいの方々との対話活動に取り組んでいます。例えば、料理や工作などのワークショップを通じて参加者の皆さまと交流する「ふれあいトークサロン」などを行っています。少人数制にしてお一人お一人との会話を大切にしています。原子力に対する不安や日頃から東京電力に関して思っていることなどをお聴きし、お答えすることで少しでも安心感を持ってもらえるよう心がけています。

齋藤 私はカスタマーセンターなどの部署で、地域によって異なるご意見を聴く仕事を経て、2016年7月に柏崎刈羽原子力発電所に異動してきました。事故直後は地域の皆さまとの対話活動を控えておりましたが、最近では「私



たち地域住民がどのようなことを望んでいるか、私たちの声に耳を傾けてほしい」といったご意見をいただくようになりました。現在は青木さんと同様、地域の皆さまとの対話活動を刈羽村の全地域で行っています。刈羽村にある当社の広報施設「TEPCO刈羽ふれあいサロン き・な・せ」でカルチャー教室を開催したり、柏崎刈羽原子力発電所の見学会などを企画しています。「き・な・せ」には野菜などの直売所があり、地域の方たちと協力して販売しています。

— それらの教室や見学会に参加したいときは？

青木 「ニュースアトム」にあるはがきでお申し込みください。また、電話でも受け付けているのでお気軽にお問い合わせください。

— 地域の皆さまに伝えたいことはありますか？

青木 私は柏崎で生まれ育ち現在もここで生活しています。事故後も地域の皆さまには、以前と変わりなく接していただいている、気遣いや思いやりに感謝しています。皆さまの不安を少しでも解消できるようこれからも活動していきたいですし、東京電力を地域に根ざした会社になりたいと思っています。

齋藤 千葉県出身ですが、赴任してきて、地元の方たちがとても優しいというのが最初の印象でした。そういう方たちを裏切ってはいけないと思いますし、私たちがきちんとした情報発信をしなければいけないと感じています。ご心配をおかけすることのないように、地域の皆さまとの対話に取り組んでいきます。



2016年2月に開催したカルチャー教室(こけ玉作り)

鯉橋・夢丸落語二人会

新潟県出身の噺家さんお二人の話芸をお楽しみください。

入場
無料
[全席自由]



瀧川鯉橋
(上越市出身)

三笑亭夢丸
(新発田市出身)

日時 5月27日(日)
13時30分開場
14時開演(16時終演予定)

場所 TEPCOプラザ柏崎Comfy
柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2

※会場に専用の駐車施設はございません。近隣の市営駐車場等をご利用ください。

事前の申し込みは不要です。観覧ご希望の方は、当日、会場までお越しください。

■主な芸歴

瀧川鯉橋(たきがわりきょう) / 春風亭鯉昇に平成10年入門、前座で鯉奴。平成14年二ツ目に昇進し「瀧川鯉橋」に改名。平成24年真打昇進。平成28年「平成27年度花形演芸大賞」銀賞受賞。

三笑亭夢丸(さんしょうてい ゆめまる) / 三笑亭夢丸に平成14年入門、前座名「春夢」。平成18年二ツ目に昇進し「夢吉」に改名。平成27年真打昇進「二代目三笑亭夢丸」襲名。平成29年「平成28年度花形演芸大賞」銀賞受賞。

お問い合わせ | TEPCOプラザ柏崎Comfy TEL.0257-20-6060(10時~20時 水曜日休館)

🎵 バロック音楽コンサートを開催しました

3月24日、TEPCOプラザ柏崎Comfyにてチェンバロとフルート、ソプラノによるバロック音楽コンサートを開催し、会場を優雅な音楽が包み込み、観客の皆さまを魅了しました。



梅雨の鬱陶しさをひと時忘れ、大きなスクリーンで映画鑑賞をお楽しみください。
2012年、2016年劇場公開2作品の鑑賞会を実施します。

「永い言い訳」

第40回日本アカデミー賞受賞作品
監督:西川美和 主演:本木雅弘 出演:深津絵里

[上映日] **6月22日(金)**

《1日3回上映》上映時間124分

[上映開始時間] ●10時～ ●14時～ ●18時～



妻が死んだ。
これっぽっちも泣けなかった。
そこから愛しはじめた。

永い言い訳

(c) 2016 「永い言い訳」製作委員会

人 気作家の津村啓こと衣笠幸夫(本木雅弘)は突然のバス事故により長年連れ添った妻(深津絵里)を失うが、妻との間には既に愛情は存在せず妻を亡くして悲しみに暮れる夫を演じることしかできなかった。そんなある時、同じ事故で亡くなった妻の親友の遺族と出会う…。罪悪感に囚われ、もがくダメ男を本木雅弘が好演します。

- 上映会場 / 柏崎エネルギーホール 2階ホール 柏崎市駅前2-2-30
- 募集人数 / 上映各回150名さま(入場無料)
- 応募方法 / 添付のはがきでご応募ください。申し込み多数の場合は抽選を行い、当選された方には上映日2週間前に入場整理券(はがき)をお届けします。
- 必要事項 / 氏名、住所、電話番号、年齢、鑑賞ご希望人数(2名様まで)、鑑賞ご希望作品・回(第3希望まで)
※大変申し訳ございませんが、未就学児童の方の入場はご遠慮ください。
- 応募締切 / 5月31日(木)当日消印有効

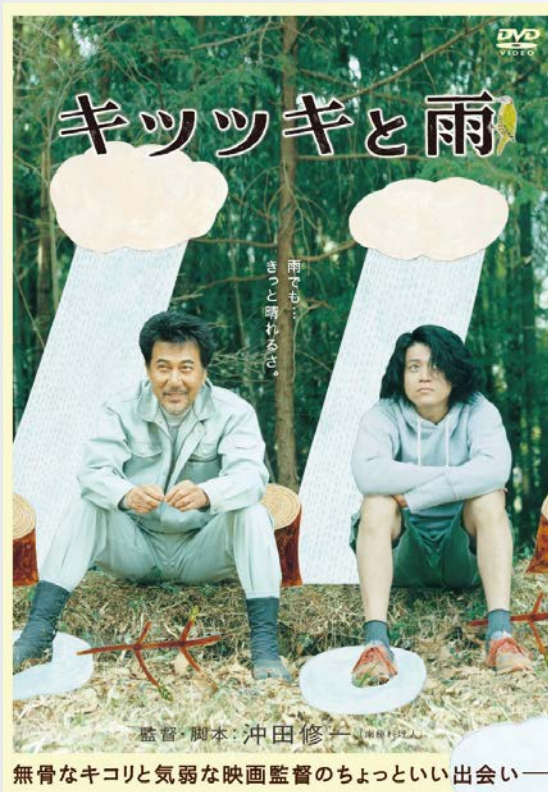
「キツツキと雨」

第24回東京国際映画祭受賞作品・第8回ドバイ国際映画祭受賞作品
監督:沖田修一 主演:役所広司 出演:小栗旬

[上映日] **6月23日(土)**

《1日3回上映》上映時間129分

[上映開始時間] ●10時～ ●14時～ ●18時～

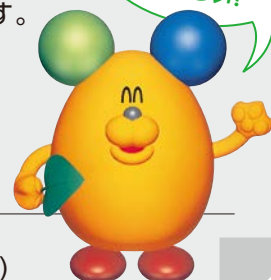


無骨なキコリと気弱な映画監督のちょっとしたいい出会い

(c) 2011 「キツツキと雨」製作委員会

と あるのどかな山村に、ある日突然ゾンビ映画の撮影隊がやって来る。ひょんなことから撮影を手伝うことになった60歳の木こりの克彦(役所広司)と気弱な故にスタッフをまとめられず狼狽する25歳の新人監督・幸一(小栗旬)はお互いに影響を与えあい、次第に変化をもちあらしめていく…。役所広司と小栗旬の初共演作品です。

大きなスクリーンで映画をお楽しみください!!



お問い合わせ 柏崎エネルギーホール 0257-23-3138(9時～17時 水曜日休館)

笹だんご作り体験教室と発電所見学会

毎年ご好評をいただいている笹だんご作りを今年も開催します。刈羽ふれあいの里直売所の皆さまにご指導いただきます。ご家族そろってご参加ください。



あわせて
ちまき作りも
いたしますので
お楽しみに!

日時 6月23日(土) 9時～12時

場所 刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」刈羽村大字割町新田741

■募集人数／30名さま

※小学生以下のお子さまは保護者の方と一緒に体験とさせていただきます。

■参加費／無料

■応募方法／添付のはがきでご応募ください。申し込み多数の場合は抽選を行い、結果はご応募いただいた方全員に封書にてご連絡します。

■必要事項／氏名、住所、電話番号、年齢

(いただいた個人情報、笹だんご作り体験教室と発電所見学会以外には使用いたしません)

■応募締切／5月25日(金)必着

たくさんのご応募
お待ちしております!



新鮮野菜の直売も行っています!

■時間／8時～13時

■場所／刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」イベント棟

■通常の営業日時／1月～3月:土曜日 8時～11時30分
4月～12月:水曜日・土曜日 8時～11時30分



お問い合わせ

刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」
TEL.0257-31-8900(9時～17時 日曜日休館)

発電所 DATA

(2018年4月1日現在)

▶▶▶ 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は6,223人です。

【東京電力ホールディングス】(人) 【協力企業】 (人)

県内	柏崎市	832	県内	柏崎市	2,476
		刈羽村		77	
	その他	125		その他	1,235
県外		102	県外		1,152
〈合計〉		1,136	〈合計〉		5,087*

*登録人数を計上
(4月2日時点の入構者数は3,435人)

▶▶▶ プラントの状況

1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機
停止中	停止中*	停止中*	停止中*	停止中	停止中	停止中

※新潟県中越沖地震(2007.7.16)以降停止中

使用済燃料は全て、使用済燃料貯蔵プールに保管しています。プール水温は管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、通常は約30℃程度で推移しています。使用済燃料など、発電所に関するデータは以下のURLからご覧いただけます。
<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/collection/index-j.html>
柏崎刈羽原子力発電所 > 公表資料・データ > 発電所データ集

■今月号の表紙／「小木ノ城跡から望む日本海と佐渡」

撮影場所:三島郡出雲崎町・長岡市三島 撮影時期:2017年4月



へんしゅう後記

過ぎてきた時の流れに思いを馳せる節目は人それぞれですが、年度初めのこの時期もその一つだと思っています。私たちの職場にも新入社員が入ってきました。ハツラツとした姿を目にする度に、初々しさと微笑みさを感じる今日この頃です。

[NEWSアトムURL] <http://www.tepco.co.jp/kk-np/pr/newsatom/index-j.html>

2018年5月10日(H30-R-02)

●編集発行責任者:東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー

〒945-8601 柏崎市青山町16番地46 ☎0120-120-448(平日9時～17時)